

平成 13 年 12 月 20 日

## 仙台二高ヨット部 OB 会(旭水会) ニュース VOL 2

発行 桔梗敏行

### 青山の夜は熱く燃える

さる 10 月 13 日青山で仙台二高ヨット部在京 OB の集まりがありました。久しぶりの OB 会で人数が今ひとつでしたが、昔のなつかしい話をしたり、それぞれの近況を伝えたりで、時のふけるのも忘れて盛り上がりました。二高を卒業して 20 年から 30 年ぶりに合って、自己紹介するまで誰かが判らなくて、時のたつのは早いものですね。

かつての青春ど真ん中、仙台二高時代ヨットにうち込んだ若い面影は見るかげなく中年の体形の崩れた、頭髪の薄い中年の姿に驚き、まさに浦島太郎状態でした。今回は若手の OB が不参加のためかもしれません。

しかし各 OB の方々は、皆さん立派に出世され、あるいは偉くなっていますので、これが仙台二高ヨット部の財産だと思います。

そこで現役の活躍の様子が披露されました。

一生懸命練習していても艇が古くて良い結果が残せない。普段の練習で艇が足りなくて、下級生に艇が廻ってこないなど……………。

不況の影響か、宮城県の財政の問題もあり、公立高校の予算が大幅に縮小されてスポーツ部全体に厳しいしわ寄せがきているみたいです。

冗談で、仙台二高の OB である浅野宮城県知事に直談判して二高にだけこっそり予算をつけるようにするとか……………。

お酒の勢いがついたか、こんな状況では何とかしようじゃないか！

早速、新艇をつくろうじゃないか！

早速発注しよう！

と段々過激にエスカレートしてしまいました。

とにかく全員一致で、新艇の建造に協力することになりました。

それで在京 OB で FJ 級の新艇建造委員会を結成し、在仙 OB と協力して来年春までに新艇を寄贈したいと思います。

## 建造委員会発足

来年の春を目標にFJの新艇を作って、進水式と仙台二高ヨット部50周年記念式典を同時に開催したいと思います。

場所は昨年きれいに建替えられた松島のヨットハーバーで、代々の顧問の先生をお呼びして盛大に進水式を開催し、現役に贈呈を予定します。

### 新艇建造委員会メンバー

<b>仙台</b>	山形淳 (s 3 1)	<b>在京</b>	横山 (s 3 3)	
	桜井 (s 4 3)		平 (s 4 0)	
	仁田 (s 4 4)		須田 (s 4 1)	
*	佐浦 (s 5 9)		佐々木 (s 4 1)	
	鶴本 (s 6 0)		沢地 (s 4 3)	
	内海 (s 6 1)	*	桔梗 (s 4 4)	
	佐藤勉 (s 6 1)		奥野 (s 4 5)	
	石川 (h 1 0)		福本 (s 4 5)	*はリーダー
			最上 (s 4 6)	

## 50周年記念行事について

昭和27年、前の宮城国体(今年でちょうど1順目)で使用したA級ディングーとスナイプを一高と二高に払い下げて初めてヨット部が誕生しました。

当時のヨットは木造でがっちり作られ非常に重たく、スナイプのセンタボードは鉄製で上げ下ろしはクルー泣かせでした。マストやブームは木で、セイルは綿製で一度チンでもしよものなら大変なさわぎでありました。かつてのOBの苦勞がしのばれます。

時のたつのは早くヨットも大きく進化して、FRPの艇、マイラーセイル、アルミマスト、さらにカーボンやケブラーのハイテク素材を使うようになりました。

艇種も昭和43年からA級ディングーからFJに変わり、さらにスナイプは価格が高騰して廃止されました。インターハイではFJのみでソロとデュエット、国体ではFJとシーホッパーSRが使われます。

そのような大きく変化した歴史のなかで、特に大きな事故もなく、時にはインターハイや総体で好成績を修め、逆に部員減少で困難な時期を乗り越え、ついに50年目の節目の時を迎えました。

そして更なる仙台二高ヨット部の活躍と、各OBと現役のコミュニケーションを図るために、盛大に50周記念の催しを開きたいと思います。

日時や場所は後日連絡します。

## F J艇の見積もりについて

現在、日本でF Jを製造している造船所は、姫路の奥村ボートと神奈川の辻堂加工の 2社で、両社から見積もりを取りまして、現役と検討中です。

簡単に 2 社の金額の比較を書きます。

造船所	奥村ボート	辻堂加工	
ヨット FJ 級スタンダード	1,150,000	1,000,000	B
ヨット FJ 級スペシャル	1,450,000	1,200,000	A
船検料、登録料	40,000	40,000	
セイル (NORTH)	159,000	159,000	B
セイルマイラー (NORTH)	181,000	181,000	A
船台	60,000	58,000	
オーニング	53,000	48,000	
トラピーズ儀装品	—	46,000	
送料	104,000	60,000	
B (スタンダード+ノーマルセイル)	1,566,000	1,411,000	
A (スペシャル+マイラーセイル)	1,888,000	1,633,000	

単位 ; 円 消費税 5 % 別に必要です

## 目標金額 ¥1,200,000

12 月始めの時点で現役のほうで約 20 万円ほど集めましたので、何とかあと¥1,200,000 ぐらいを集めないと F J 艇が購入できません。よつて仙台と在京の建造委員会が中心になってお金を集めますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

景気悪化の中、厳しい現状は十分承知しておりますが、皆様のご協力がなければ達成できません。

集金方法 1 口 ¥ 1 0 , 0 0 0 ( 学 生 ¥ 5 , 0 0 0 )

振込先 三井住友銀行 横浜駅前支店

口座名 仙台二高ヨット部OB会

口座番号

\* お振込みは三井住友銀行の他、ローソン、ampmのATMからも出来ます

\* ご寄付いただいたOBには記念品を進水式で差し上げる予定です。

仙台二高ヨット部OB会在京事務局

220-0023 横浜市西区平沼 2 - 1 - 9

ノアスポーツ内

桔梗敏行

TEL 045 - 311 - 7100

FAX 045 - 314 - 4900

E-mail : noahsp@h9.dion.ne.jp

## メイリングリストについて

仙台二高ヨット部OB会(旭水会)のメイリングリストにどんどん参加してください

管理者は沢地さん ([sawaji@sawaji.com](mailto:sawaji@sawaji.com)) です (s43 卒)。

入会は <http://www.sawaji.com/niko/> からお願いします。

皆様からの集金状況や、FJ新艇の進行の様子を載せます。

また皆さんの近況報告や、ご意見、その他どんなことでも結構ですので利用してください。

特にヨットに乗っている方は、クルー募集とか、クルージングに行きますとか、レースで好成績をとったとか、飲み会の募集なんかでもOKですよ。

現役の活動ももちろん載せます。

仙台二高ヨット部OB会連絡網 (上 自宅・ 下 勤務先)

会長	TEL	FAX
山型 淳 982-0011 仙台市太白区長町 2-6-40 山形内科消化器科	022-221-5678	022-221-3377
宮城県対策本部長 仁田 和廣 980-0022 仙台市青葉区五橋 1-5-22 宮城県議会議員	022-267-6817	
仙台幹事 佐浦 康洋 980-0011 仙台市青葉区上杉 3-3-44 東北工芸	022-221-5936 022-222-5401	022-268-5705
メイリングリスト管理者 沢地 繁 221-0843 横浜市神奈川区台町 10-15-506 サワジ・デザイン	045-312-4041	045-312-4041
現役代表 大給 之 981-3205 仙台市泉区紫山 2-18-10	022-378-0260	
在京幹事 桔梗敏行 220-0032 横浜市西区平沼 2-1-9 ノアスポーツ	045-311-7100	045-314-4900